



水素シンポジウム

水素社会実現に向けた展望や課題について意見交換を行います。
また、SUGIZO氏による水素電源ライブ開催！

〇トークセッション登壇者プロフィール〇

SUGIZO (スギゾー)

生年月日：1969年生まれ

職業：作曲家、ギタリスト、ヴァイオリニスト、音楽プロデューサー。

・日本を代表するロックバンドLUNA SEA、X JAPANのメンバーとして世界規模で活動。

・同時にソロアーティストとして独自のエレクトロニックミュージックを追求、更に映画・舞台のサウンドトラックを数多く手がける。

・2020年、サイケデリック・ジャムバンド SHAGを12年振りに再始動。

・2022年、環境への配慮、カーボン・ニュートラルへの揺るぎなき行動と同時に、高い美意識とを両立させた、ロックなエシカル・ファッションを提唱する自身のアパレル・ブランド「THE ONENESS」を始動。

・音楽と平行しながら平和活動、人権・難民支援活動、再生可能エネルギー・環境活動、被災地ボランティア活動を積極的に展開。アクティビストとして知られる。

<http://sugizo.com>



播磨 かな (ハリマ カナ)

生年月日：2002年生まれ

職業：タレント、浪江女子発組合のメンバー（ももいろクローバーZのメンバー佐々木彩夏さんがプロデュースする浪江町復興支援のユニット）

・2021年7月より浪江女子発組合のメンバー。ほぼ毎月浪江町でイベントを行い浪江町の現在の状況を発信。

・2022年2月23日、初アルバム「花咲む」を発売。浪江町に関する楽曲も多数収録。



前司 昭博 (ゼンジ アキヒロ)

生年月日：1981年生まれ

職業：伊達重機 専務取締役、浪江町商工会青年部部長

・浪江町を中心にクレーン、重機リース業を中心に事業を展開

・福島第1原子力発電所事故の際、地元事業者としていち早く現場に入り、原子力災害の最前線での復旧作業にあたる

・2022年、MIRAIのオリパラモデルを50台導入し、水素自動車のリース事業を開始するとともに、水素ステーション事業の展開を表明し、現在整備を進めている



ファシリテーター：藤瀬 里紗 (フジセ リサ)

・University of Technology Sydney (Australia) でサンゴ礁の生態系を研究 (Ph.D.)。

・サンゴ礁を含む地球の貴重なリソースを保全することにつながっていくため

Academia, Industry, Societyの懸け橋となり持続可能な未来の創生に貢献することを目指し、CIC Tokyoで日本最大級の環境エネルギー分野に特化したイノベーションコミュニティの立ち上げと運営に従事。

・また、環境移送企業でありサンゴ礁保全に取り組んでいる株式会社イノカの主任研究員や広島大学の特任助教も務める。



<主催、問合せ先>



産業振興課新エネルギー推進係

メール namie-h2@town.namie.lg.jp

<協力> **フヨウコロライカキ**



伊達重機 株式会社伊達重機

大林組 株式会社大林組